



## 診療看護師(NP)へ！ 2年間の道のり

### 1年次 Master1



研究：  
指導教員決定 →

8月～9月  
夏季休業期間

研究：  
計画書発表会 →



### 2年次 Master2

#### ここが Point !

1年次の授業の多くを実習施設の  
医師および診療看護師が担当。  
本学の学びを理解した医師の下  
で実習ができます。

研究発表会 1月



#### ● 4月 入学・前期スタート

疾病に対する理解を深め、臨床推論のための知識等を学びます。  
また、研究の進め方も学びます。

#### ● 7月下旬 前期筆記試験

レポート試験や課題発表で評価を行う科目もあります。

#### ● 10月 後期スタート

前期に比べ演習科目が増え、具体的に診療看護師の働  
きをイメージした学びになります。学外での解剖演習、  
放射線科での病院実習も実施します。

#### ● 2月 後期筆記・縫合実技試験

#### ● 3月 統合演習〔シミュレーション演習〕

#### ● 4月 OSCE試験

筆記試験を実施し、合格者は  
OSCE(客観的臨床能力試験)  
を受験、OSCEに合格すると  
「統合実習」に参加できます。



#### ● 5月～11月 統合実習

17週間で外科、麻酔科、総合内科、救命救急センター等、  
4診療科をラウンドします。

#### ● 2月 最終試験

#### ● 3月 NP資格認定試験

〔日本NP教育大学院協議会〕

#### 学位記授与式

診療看護師(NP)として  
新たなステージへ！



1年次

## ある月のスケジュール

※黒文字は必修科目、白文字は選択科目です。時間割は毎年変更になります。

曜	1時限目 (8:30~10:30)	2時限目 (10:40~12:40)	3時限目 (13:00~15:00)	4時限目 (15:10~17:10)	5時限目 (18:00~19:30)	6時限目 (19:40~21:10)
木	臨床推論	臨床推論	臨床推論			
金	原著論文講読	クリティカル疾病特論	診察・診断学特論			
土						
日						
月	フィジカルアセスメント学演習	フィジカルアセスメント学演習	人体構造機能論		研究特論	
火	ハローワーク対応日					
水	クリティカル疾病特論	チーム医療とスキルミックス		臨床薬理学特論	研究特論	
木	臨床推論	臨床推論	臨床推論	臨床推論		
金	原著論文講読	クリティカル疾病特論	政策医療特論	臨床薬理学特論		
土	看護管理学特論					
日						
月	フィジカルアセスメント学演習	フィジカルアセスメント学演習	人体構造機能論		研究特論	
火		診察・診断学特論	診察・診断学特論	クリティカル疾病特論		
水	フィジカルアセスメント学演習		フィジカルアセスメント学演習	臨床薬理学特論		
木	原著論文講読	臨床推論	フィジカルアセスメント学演習	政策医療特論		
金	原著論文講読	フィジカルアセスメント学演習	臨床薬理学特論	臨床薬理学特論④	ラボラトリー・メソッド特論	
土						
日						
月	フィジカルアセスメント学演習	フィジカルアセスメント学演習		臨床推論	研究特論	
火	診察・診断学特論	チーム医療とスキルミックス	クリティカル疾病特論			
水	フィジカルアセスメント学演習	政策医療特論	フィジカルアセスメント学演習	クリティカル疾病特論	医療倫理特論	
木		臨床推論	フィジカルアセスメント学演習			
金	原著論文講読	フィジカルアセスメント学演習	フィジカルアセスメント学演習	臨床薬理学特論		
土						
日						
月	診察・診断学特論			クリティカル疾病特論	研究特論	
火	チーム医療とスキルミックス	臨床推論	臨床推論			
水	フィジカルアセスメント学演習	臨床推論	臨床推論			
木	臨床推論	臨床推論	臨床薬理学特論			
金		臨床薬理学特論	フィジカルアセスメント学演習	臨床薬理学特論	ラボラトリー・メソッド特論	

## さまざまな 奨学金・給付制度

※平成30年度実績

## ● 厚生労働省指定「専門実践教育訓練」給付金

2年間で最大112万円の給付を受けることができます。受給には雇用保険の支払期間等の条件があります。

## ● 独立行政法人 日本学生支援機構 奨学金

国の教育事業として実施されています。月額5万円～、家計基準等の条件があります。

## ● 東京都看護師等修学資金

第一種（月額8.3万円）は修了後5年間、都内の病院に看護師として勤務することで返還免除になります。

## ● 長崎県病院企業団「診療看護師育成事業」

在学中290万円、卒後研修中300万円+αを貸与、企業団の病院へ勤務すること等で返還免除になります。



## 東京医療保健大学大学院 高度実践看護コース（修士課程）

国立病院機構キャンパス（東急田園都市線駒沢大学駅徒歩10分）〒152-8558東京都目黒区東が丘2-5-1

TEL：03-5779-5031

URL：http://www.thcu.ac.jp/

E-mail：higashigaoka-po@thcu.ac.jp